

作成日 2015 年 10 月 26 日

改訂日 2018 年 03 月 06 日

2020 年 01 月 07 日

製品安全性データシート

製品名 アリアトールシャワー巢ごと退治

1 製品及び会社情報

会社名	トーヤク株式会社
住所	東京都中央区東日本橋2-16-7 ANNI東日本橋ビル6F
担当部門	業務部
電話番号	03-3851-8167
緊急時の電話番号	090-3213-2124
FAX番号	03-3864-7477
用途及び使用上の制限	アリ殺虫剤

2 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学危険性	: 引火性液体	区分外
健康に対する有害性	: 急性毒性(経口)	区分外
	: 急性毒性(経皮)	区分外
	: 急性毒性(吸入・粉塵)	区分外
	: 皮膚腐食性・刺激性	区分外
	: 眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	区分外
	: 呼吸器感作性	分類できない
	: 皮膚感作性	区分外
	: 生殖細胞変異原性	区分外
	: 発がん性	区分外
	: 生殖毒性	分類できない
	: 特定標的臓器/全身毒性(単回暴露)	区分1
	: 特定標的臓器/全身毒性(反復暴露)	区分2
環境に対する有害性	: 水生環境急性有害性	区分外
	: 水生環境慢性有害性	区分外

上記で記載が無い危険有害性は、「分類対象外」もしくは「分類できない」。

ラベル要素

絵表示又はシンボル



注意換気語 : 危険

注意書き

予防策 : すべての安全注意を読んでから取り扱うこと。
取扱後は手を良く洗うこと。

対応策 : 飲み込んだ場合、直ちに医師の診断を受ける。

保管 : 一定の場所を定め容器を密閉して涼しいところ、
換気の良い所で保管すること。

廃棄 : 廃液、汚泥等は関係法令に基づき、自社で適正に
処理するか、又は廃棄物処理業者に委託して処理
すること。

3 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別：混合物

一般名	イミダクロプリド	フィプロニル
化学名	1-(6-クロロ-3-ヒﾟリシルメチル)-N-ニトロイミダゾリジノン-2-イリデンアミン	5-アミノ-1-[2, 6-ジクロロ-4-(トリフルオロメチル)フェニル]-3-シアノ-4[(トリフルオロメチル)フルフィニル]ヒﾟラゾール
化学式又は構造式	$C_9H_{10}ClN_5O_2$	$C_{12}H_4C_{12}F_6N_4OS$
含有量	0.01%	0.005%
官報公示整理番号	化審法(5)-6226	化審法(5)-6414
CAS No.	105827-78-9	120068-37-3

その他の成分：界面活性剤・防腐剤・水

4 応急処置

眼に入った場合 : 直に清浄な流水で15分以上洗眼し、速やかに
眼科医の手当を受ける。

皮膚に付着した場合 : 汚染された衣服、靴等を速やかに脱がせ、接
触部分を多量の水で十分に洗浄し、速やかに
医師の診断を受ける。

吸入した場合 : 被害者を直ちに新鮮な空気のある場所に移し、安
静を保ち医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合 : 口の中を漱ぎ、速やかに医師の診断を受ける
応急処置を施した後、速やかに医師の診断を受ける。

5 火災時の措置

消火剤 : 水噴射、粉末、泡消火剤
特定の消火方法 : 消火活動は、風上より行い燃焼ガスの吸入を防止すると共に保護具を着用して行う。
移動可能な容器は速やかに安全な場所に移す。火元への燃焼源を断ち、適切な消火剤を使用して消火する。消火の為に放水などにより、環境に影響を及ぼす物質が流出しないように適切に処理する。

消火作業者の保護 : 消火時には、燃焼又は高温により有毒ガス(一酸化炭素等)が発生することがあるので呼吸用保護具を着用する。

6 漏洩時の措置

除去方法 : 少量の場合は、おが屑、ウエス等に吸収させ回収する。ウエスは焼却する。大量の場合は、盛り土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いて回収作業を行う。保護具を着用して回収する。又、多量の場合は風下の人を避難させ、周囲にロープを張り、関係者以外は、立入を禁止する。

環境に対する注意 : 公共の水路、水源等に流出しないように注意する。屋内の場合は処理が終わるまで十分に換気を行う。

人体に対する
注意事項 : 作業の際には適切な保護具(手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等)を着用する。風下の人を避難させ、漏出場所から人を遠ざける。

2次災害の防止策 : 飛散した場所の周囲にはロープを張るなどして人の立ち入りを禁止する。
付近の着火源、高温体及び可燃物をすばやく取り除く。

7 取り扱い及び保管上の注意

取り扱いの注意 : 通常の手扱いであれば特に問題はない。

保管上の注意
眼に直接入らないようにする。
：密封容器に入れ、火気を避け直射日光の当たらない冷涼な場所に保管する。

8 暴露防止及び保護措置

許容濃度
：データなし。
設備対策
：取り扱い場所は給排気が充分にとれる場所・設備とすること。
保護具
：マスク・ゴム手袋・保護めがねの着用その他作業の状況に応じて、防塵マスク又は防毒マスク(有機ガス用)、蒸気濃度が高い場所は、送気マスク、ゴーグル、長靴、前掛け等の中から適した物を使用する。

9 物理的及び化学的性質

形状	液体
外観	無色～薄黄色透明な液体
溶解性	水に可溶
臭い	あり
p H	3.0～4.0
比重	0.98～1.05

10 安定性及び反応性

化学的安定性
：常温において安定。
自己反応性
：常温において反応性なし。

11 有害性情報

有毒性項目	製品(混合物) GHS分類
急性毒性(経口) LD50(ラット) mg/Kg	データなし

12 環境影響情報

魚毒性	データなし
-----	-------

13 廃棄上の注意

残余廃棄物
：廃棄の時には、水質汚濁防止法、下水道法及び大気汚染防止法等を遵守すること。
外部処理の場合は、専門業者に委託する。

14 輸送上の注意

国連番号：3082

輸送の際は容器の破損、漏れ等が無いことを確かめる。

転倒、落下、損傷のないように積み込み、荷崩れ防止を確実に行う。

15 適用法令

消 防 法 : 該当しない

安 衛 法 : 該当しない

毒 劇 法 : 該当しない

P R T R 法 : 該当しない

16 その他の情報

記載内容は現時点で入手出来た資料や情報に基づいて作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険・有毒性等に関しては、いかなる保証をもなすものではありません。また、注意事項は通常の手扱いを対象としたもので、特殊な取り扱いの場合には、用途、用法に適した安全対策を実施のうえご利用下さい。